

平成28年度事業報告

<概要>

丹後王国「食のみやこ」は、丹後地域における農業や観光振興、都市農村交流の拠点施設として平成10年4月に農業公園「丹後あじわいの郷」として開園し、平成27年4月に「丹後・食の王国」プロジェクトの拠点施設 丹後王国「食のみやこ」としてリニューアルオープンしました。平成28年度はリニューアル2年目として、食を通じた丹後地域の魅力の発信や地域と連携した取組など、丹後王国「食のみやこ」の3つのコンセプト（①丹後の本物の食を味わう拠点、②10次産業化の拠点、③丹後観光のゲートウェイ）の具現化に向けた事業展開に努めました。

また、一般財団法人化4年目として、異業種交流セミナー、毎月第3日曜日に開催する月例祭、高校生レストランやワインオーナー事業等の地域交流イベントの実施により丹後地域の活性化を図る「公益目的事業」に取り組みました。

その中で、農林漁業者を始めとする地域住民、行政機関や教育機関、農林商工関係団体及び地域団体等との連携を進め、地域資源を生かした食の魅力発信と幅広い世代の活用を促進することにより地元の多くの方々に親しまれる公園づくりを目指して参りました。

さらに、「丹後・食の王国」の首都として、コンセプトに上げた丹後の本物の食の提供や農漁業の担い手育成など人材育成による10次産業化を実践し、丹後観光のゲートウェイとして、丹後地域の総合案内・情報発信に加え、「丹後王国」の歴史・文化を園内外に最大限アピールしていく拠点施設として、平成27年度から地域の事業者も参画した新しい運営母体と連携、協力して、丹後王国「食のみやこ」として取り組みを行いました。

平成28年度の入園者数は、お盆の天候不順や1月から長期にわたる大雪で来園者が落ち込むなど、平成27年度52万人に対し、約47万人と前年度の90%となりましたが、ホテルの宿泊者数は8,567人と過去最高を記録するなど、営業面においては前年度とほぼ同規模を確保することができました。

